

静岡市と「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を締結

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、静岡市(市長:田辺信宏)と「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を、2015年2月25日(水)に締結しました。この協定は、自治体と地図作成に係るノウハウや技術をもつゼンリンが平時から連携することで、災害発生時に即時に住宅地図を利用できる環境構築や、災害対応に役立つ実用性の高い地図を創出し、人々の安心・安全に貢献することを目指すことが主な目的です。

■これまでの大規模災害におけるゼンリンの取り組み

ゼンリンは、一刻も早い被災者の救援活動や被災地の復旧・復興活動に役立てていただく為に、被災された自治体などの公的機関に対し、住宅地図などを無償で提供してきました。そうした活動を通じ、災害発生から即時に住宅地図を利用できる環境を構築しておくことや、災害対応に役立つ実用性の高い地図を予め用意しておくことで、よりスピーディーな災害対応が可能になるという実態を把握する事が出来ました。

■静岡市との協定締結の経緯

静岡県が2013年6月に公表した「静岡県第4次地震被害想定」では、南海トラフ巨大地震が静岡市に甚大な被害をもたらすリスクが改めて明らかになりました。こうした状況下で、大災害時の迅速な救難支援を可能にする消防救急広域化の取り組みや、「静岡市地震・津波対策アクションプログラム」の策定など、積極的な防災・減災対策を講じている静岡市と当社が連携することで、より一層防災・減災への対応を強化できると考え、協定の締結に至りました。

■静岡市との協定の概要

内容		
1	住宅地図帳の提供(貸与)	B4版の住宅地図帳 計50冊(1セット5冊×10セット)を提供。 ※静岡市と各区に提供する合計冊数となります。
2	広域図の提供(貸与)	A0版の広域図 計20部(市全域×5部、各区版×5部)を提供。 ※静岡市と各区に提供する合計部数となります。
3	住宅地図ネット配信サービス「ZNET TOWN」の提供(貸与)	静岡市エリアが利用可能な「ZNET TOWN」のID 計4IDを提供。 ※静岡市と各区に提供する合計ID数となります。
4	地図複製利用許諾	災害時における住宅地図の複製利用を許諾。

■静岡県内で同様の協定を締結済みの自治体

・静岡県 ・焼津市 (2015年2月24日現在)